

日野市公営企業会計決算審査意見書



日 監 第 4 1 号
平成26年(2014年)8月21日

日 野 市 長
大 坪 冬 彦 様

日野市監査委員 石 田 等

日野市監査委員 池 田 利 恵

**平成25年度日野市公営企業会計決算
審査意見について**

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第2項の規定に基づき、
審査に付された平成25年度日野市立病院事業会計決算報告書、財務諸表及び関
係証書類について審査した結果、次のとおり意見を付します。

目 次

第 1	審査の概要	1
1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の手続	1
第 2	審査の結果	2
1	決算諸表について	2
2	経営状況について	2
(1)	収益的収入及び支出について	2
(2)	経営成績について	6
(3)	薬品及び貯蔵品について	1 2
3	資本的収入及び支出について	1 3
(1)	資本的収支状況について	1 3
(2)	建設改良工事について	1 4
(3)	有形固定資産の購入状況について	1 4
4	財政状況について	1 5
第 3	意見・要望等	2 0
参考		2 3

注 記

- イ 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。
そのため、合計等と符合しない場合がある。
- ロ 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
- ハ 構成比については、内訳の計が100.0%とならない場合がある。

平成25年度日野市公営企業会計決算 審 査 意 見 書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成25年度日野市立病院事業会計決算

2 審査の期間

平成26年6月5日から平成26年7月31日まで

3 審査の手続

この審査にあたっては、市長から審査に付された決算関係書類が、公営企業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかどうかを検証するため、諸会計帳票及び証書類との照合等、通常実施すべき手続により審査した。

なお、事業が経済性及び公共性の特質を生かしているかどうかを主眼として考察した。

第2 審査の結果

1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に準拠して作成され、病院事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

2 経営状況について

(1) 収益的収入及び支出について

ア 病院事業収益は、表1に示すとおりである。

◎病院事業収益は、77億4,262万4千円で前年度73億3,443万4千円と比べ、4億819万円(5.6%)の増加となっている。

<対予算収入率95.1%>

○医業収益は、65億860万3千円で前年度62億9,179万7千円と比べ、2億1,680万6千円(3.4%)の増加となっている。

<対予算収入率94.0%>

・内訳は、入院収益42億1,418万円で前年度40億7,362万4千円と比べ、1億4,055万5千円(3.5%)の増加、外来収益20億4,638万4千円で前年度19億8,666万1千円と比べ、5,972万3千円(3.0%)の増加、その他医業収益2億4,804万円で前年度2億3,151万2千円と比べ、1,652万8千円(7.1%)の増加となっている。

○医業外収益は、12億2,178万4千円で前年度10億4,082万3千円と比べ、1億8,096万1千円(17.4%)の増加となっている。

<対予算収入率101.9%>

・主なものは、国庫補助金113万2千円で前年度294万9千円と比べ181万7千円(61.6%)の減少、都補助金3億9,607万9千円で前年度4億3,297万7千円と比べ、3,689万8千円(8.5%)の減少、負担金交付金6億2,278万5千円で前年度4億9,192万7千円と比べ、1億3,085万8千円(26.6%)の増加、その他医業外収益1億2,990万9千円で前年度1億1,278万3千円と比べ、1,712万6千円(15.2%)の増加、他会計補助金は7,166万3千円で前年度0円と比べ、皆増となっている。

○特別利益は、1,223万7千円で前年度181万4千円と比べ、1,042万3千円(574.5%)の増加となっている。

<対予算収入率72.0%>

表1

病院事業収益年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成25年度		平成24年度		対前年度	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	比率
病院事業収益	7,742,624,459	100.0	7,334,434,263	100.0	408,190,196	5.6
医業収益	6,508,602,848	84.1	6,291,796,621	85.8	216,806,227	3.4
入院収益	4,214,179,552	54.4	4,073,624,328	55.5	140,555,224	3.5
外来収益	2,046,383,768	26.4	1,986,660,687	27.1	59,723,081	3.0
その他 医業収益	248,039,528	3.2	231,511,606	3.2	16,527,922	7.1
医業外収益	1,221,784,149	15.8	1,040,823,280	14.2	180,960,869	17.4
受取利息 及び配当金	216,191	0.0	187,037	0.0	29,154	15.6
国庫補助金	1,132,000	0.0	2,949,000	0.0	△ 1,817,000	△ 61.6
都補助金	396,079,000	5.1	432,977,000	5.9	△ 36,898,000	△ 8.5
負担金交付金	622,785,000	8.0	491,927,000	6.7	130,858,000	26.6
その他 医業外収益	129,908,958	1.7	112,783,243	1.5	17,125,715	15.2
他会計補助金	71,663,000	0.9	0	0.0	71,663,000	皆増
特別利益	12,237,462	0.2	1,814,362	0.0	10,423,100	574.5
過年度 損益修正益	237,462	0.0	1,814,362	0.0	△ 1,576,900	△ 86.9
その他 特別利益	12,000,000	0.2	0	0.0	12,000,000	皆増

イ 病院事業費用は、表2に示すとおりである。

◎病院事業費用は、77億8,231万6千円で前年度74億5,723万円と比べ、3億2,508万6千円(4.4%)の増加となっている。

<対予算執行率95.6%>

○医業費用は、75億8,685万1千円で前年度72億7,623万6千円と比べ、3億1,061万4千円(4.3%)の増加となっている。

<対予算執行率95.5%>

・主なものは、給与費36億7,602万4千円で前年度36億346万6千円と比べ、7,255万7千円(2.0%)の増加、材料費15億6,051万5千円で前年度14億9,214万1千円と比べ、6,837万3千円(4.6%)の増加、経費17億4,327万9千円で前年度15億9,623万9千円と比べ、1億4,704万円(9.2%)の増加、減価償却費5億7,951万9千円で前年度5億5,408万4千円と比べ、2,543万5千円(4.6%)の増加となっている。

○医業外費用は、1億8,285万3千円で前年度1億7,883万9千円と比べ、401万4千円(2.2%)の増加となっている。

<対予算執行率99.7%>

・主なものは、支払利息1億7,071万7千円で前年度1億6,955万5千円と比べ、116万2千円(0.7%)の増加となっている。

○特別損失は、1,261万2千円で前年度215万5千円と比べ、1,045万8千円(485.4%)の増加となっている。

<対予算執行率74.2%>

・主なものは、その他特別損失1,200万円で前年度0円と比べ、皆増となっている。

表2

病院事業費用年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成25年度		平成24年度		対前年度	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B)	比率
病院事業費用	7,782,315,600	100.0	7,457,230,057	100.0	325,085,543	4.4
医業費用	7,586,850,509	97.5	7,276,236,298	97.6	310,614,211	4.3
給与費	3,676,023,508	47.2	3,603,466,206	48.3	72,557,302	2.0
材料費	1,560,514,759	20.1	1,492,141,260	20.0	68,373,499	4.6
経費	1,743,279,028	22.4	1,596,239,251	21.4	147,039,777	9.2
減価償却費	579,519,221	7.4	554,083,944	7.4	25,435,277	4.6
資産減耗費	6,591,676	0.1	11,305,527	0.2	△ 4,713,851	△ 41.7
研究研修費	20,922,317	0.3	19,000,110	0.3	1,922,207	10.1
医業外費用	182,852,791	2.3	178,839,141	2.4	4,013,650	2.2
支払利息	170,717,191	2.2	169,554,941	2.3	1,162,250	0.7
消費税及び 地方消費税	12,135,600	0.2	9,284,200	0.1	2,851,400	30.7
特別損失	12,612,300	0.2	2,154,618	0.0	10,457,682	485.4
過年度 損益修正損	612,300	0.0	2,154,618	0.0	△ 1,542,318	△ 71.6
その他 特別損失	12,000,000	0.2	0	0.0	12,000,000	皆増

ウ 診療報酬の請求と審査減の状況は、表3に示すとおりである。

病院事業収益の中心は診療報酬であり、診療機関が保険者（社会保険診療報酬支払基金等）に請求し、審査委員会の審査を経て収入されるものであるが、審査委員会の査定により減点されることがある。なお、審査減については、見直し後再請求している。

表3

年度別診療報酬請求と審査減の状況

入院

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
請求	件数	8,721	8,503	8,402
	点数	422,654,210	408,116,854	382,988,927
審査減	件数	490	429	152
	点数	561,388	697,491	293,653
請求に対する 審査減の割合(%)	件数	5.6	5.0	1.8
	点数	0.13	0.17	0.08

外来

区分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
請求	件数	151,251	120,889	126,456
	点数	204,385,765	201,054,511	193,628,100
審査減	件数	1,668	2,644	2,167
	点数	362,064	561,597	438,161
請求に対する 審査減の割合(%)	件数	1.1	2.2	1.7
	点数	0.18	0.28	0.23

(2) 経営成績について

ア 比較損益計算書（税抜き）は、表4に示すとおりである。

- ・ 医業損失は、9億6,866万8千円で前年度8億5,091万6千円と比べ1億1,775万2千円（13.8%）の増加となっている。
- ・ 経常損失は、3,933万3千円で前年度1億2,245万6千円と比べ、8,312万2千円（67.9%）の減少となっている。
- ・ 当年度純損失は、3,969万1千円で前年度1億2,279万6千円と比べ、8,310万5千円（67.7%）の減少となっている。

表4

比較損益計算書

(単位：円：%)

科 目	平成25年度			平成24年度		平成23年度
	金 額	対前年度		金 額	対前年度 比率	金 額
		増 減 額	比率			
医 業 収 益 (A)	6,495,363,629	215,703,471	3.4	6,279,660,158	4.4	6,014,603,611
入 院 収 益	4,213,892,974	140,444,560	3.4	4,073,448,414	6.0	3,842,549,468
外 来 収 益	2,044,984,988	59,262,871	3.0	1,985,722,117	2.4	1,939,764,620
その他医業収益	236,485,667	15,996,040	7.3	220,489,627	△ 5.1	232,289,523
医 業 費 用 (B)	7,464,031,613	333,455,143	4.7	7,130,576,470	2.2	6,974,533,667
給 与 費	3,674,703,340	72,545,520	2.0	3,602,157,820	2.5	3,515,342,996
材 料 費	1,519,613,613	98,526,697	6.9	1,421,086,916	4.6	1,359,170,879
経 費	1,663,677,333	139,830,414	9.2	1,523,846,919	△ 3.4	1,576,964,874
減価償却費	579,519,221	25,435,277	4.6	554,083,944	11.2	498,141,960
資産減耗費	6,591,676	△ 4,713,851	△ 41.7	11,305,527	41.9	7,964,457
研究研修費	19,926,430	1,831,086	10.1	18,095,344	6.8	16,948,501
医業損益(C)=(A)-(B)	△ 968,667,984	△ 117,751,672	13.8	△ 850,916,312	△ 11.4	△ 959,930,056
医 業 外 収 益 (D)	1,216,969,369	180,696,726	17.4	1,036,272,643	△ 5.1	1,091,853,745
受取利息及び配当金	216,191	29,154	15.6	187,037	44.1	129,788
国庫補助金	1,132,000	△ 1,817,000	△ 61.6	2,949,000	△ 1.9	3,007,000
都 補 助 金	396,079,000	△ 36,898,000	△ 8.5	432,977,000	△ 7.0	465,675,920
負担金交付金	622,785,000	130,858,000	26.6	491,927,000	0.2	490,845,000
その他医業外収益	125,094,178	16,861,572	15.6	108,232,606	10.4	98,050,037
他会計補助金	71,663,000	71,663,000	皆増	0	皆減	34,146,000
医 業 外 費 用 (E)	287,634,670	△ 20,177,199	△ 6.6	307,811,869	△ 2.3	315,086,847
支 払 利 息	170,717,191	1,162,250	0.7	169,554,941	△ 4.0	176,549,921
消 費 税	12,135,600	2,851,400	30.7	9,284,200	1.9	9,114,800
雑 損 失	104,781,879	△ 24,190,849	△ 18.8	128,972,728	△ 0.3	129,422,126
医業外損益(F)=(D)-(E)	929,334,699	200,873,925	27.6	728,460,774	△ 6.2	776,766,898
経常損益(G)=(C)+(F)	△ 39,333,285	83,122,253	△ 67.9	△ 122,455,538	△ 33.1	△ 183,163,158
特 別 利 益 (H)	12,237,462	10,423,100	574.5	1,814,362	△ 46.6	3,395,447
過年度損益修正益	237,462	△ 1,576,900	△ 86.9	1,814,362	△ 46.6	3,395,447
その他特別利益	12,000,000	12,000,000	皆増	0	0.0	0
特 別 損 失 (I)	12,595,318	10,440,700	484.6	2,154,618	1.0	2,132,943
過年度損益修正損	595,318	△ 1,559,300	△ 72.4	2,154,618	1.0	2,132,943
その他特別損失	12,000,000	12,000,000	皆増	0	0.0	0
特別損益(J)=(H)-(I)	△ 357,856	△ 17,600	5.2	△ 340,256	△ 127.0	1,262,504
当 年 度 純 損 益 (K)=(G)+(J)	△ 39,691,141	83,104,653	△ 67.7	△ 122,795,794	△ 32.5	△ 181,900,654
前年度繰越利益剰余金	△ 7,030,232,813	△ 122,795,794	1.8	△ 6,907,437,019	2.7	△ 6,725,536,365
当年度未処理欠損金	7,069,923,954	39,691,141	0.6	7,030,232,813	1.8	6,907,437,019

イ 病院利用状況は、表5に示すとおりである。

表5

病院利用状況等年度比較表

区 分			平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度 増減率 (%)	備 考	
病 床 数			床 300	床 300	床 300	0.0		
病 床 利 用 率			% 80.7	% 80.1	% 80.9	0.6	(A) / 年延病床数 × 100	
患 者 数	入 院	年 間	人 88,325	人 87,705	人 88,802	0.7	年延入院患者数 (A)	
		一 日 平 均	人 242	人 240.3	人 242.6	0.7	(A) / 入院診療日数 (B)	
	外 来	年 間	人 202,879	人 207,342	人 207,450	△ 2.2	年延外来患者数 (C)	
		一 日 平 均	人 831.5	人 846.3	人 850.2	△ 1.7	(C) / 外来診療日数 (D)	
	合 計	年 間	人 291,204	人 295,047	人 296,252	△ 1.3		
		一 日 平 均	人 1,073.5	人 1,086.6	人 1,092.8	△ 1.2		
	外 来 ・ 入 院 患 者 比			% 229.7	% 236.4	% 233.6	△ 6.7	(C) / (A) × 100
	職 員 一 人 当 たり 患 者 数	医 師	入 院	人 4.9	人 5.1	人 5.5	△ 3.9	(A) / 年延医師数
			外 来	人 11.3	人 12.2	人 12.9	△ 7.4	(C) / 年延医師数
		看 護 部 門 職 員	入 院	人 1.2	人 1.3	人 1.2	△ 7.7	(A) / 年延看護部門職員数
外 来			人 2.9	人 3.0	人 2.9	△ 3.3	(C) / 年延看護部門職員数	
対 医 業 収 益 比	材 料 費	薬 品 費	% 13.6	% 13.6	% 13.5	0.0	薬品費 / 医業収益 × 100	
		診 療 材 料 費	% 9.5	% 9.1	% 9.2	0.4	診療材料費 / 医業収益 × 100	
		そ の 他 医 療 材 料 費	% 0.9	% 0.9	% 1.0	0.0	その他医療材料費 / 医業収益 × 100	
		合 計	% 24.0	% 23.6	% 23.7	0.4	医療材料費 / 医業収益 × 100	
	給 与 費		% 56.5	% 57.3	% 58.3	△ 0.8	給与費 / 医業収益 × 100	

ウ 診療科別利用状況は、入院(表6)、外来(表7)に示すとおりである。

表6

診療科別利用状況年度比較表

入 院

(単位：人：%：点)

区 分 科 別	平成25年度				平成24年度				対前年度 延患者数 増減率
	延患者数	構成比	収入点数	構成比	延患者数	構成比	収入点数	構成比	
内 科	27,710	31.4	110,432,477.7	26.2	28,540	32.5	110,307,020.0	27.1	△ 2.9
循 環 器 科	8,300	9.4	47,297,241.7	11.2	8,902	10.1	45,667,334.2	11.2	△ 6.8
小 児 科	4,417	5.0	19,872,182.8	4.7	4,731	5.4	21,667,000.7	5.3	△ 6.6
外 科	16,498	18.7	92,634,762.4	22.0	15,593	17.8	83,860,503.0	20.6	5.8
整 形 外 科	17,764	20.1	83,068,202.5	19.7	16,527	18.8	78,224,428.7	19.2	7.5
脳 神 経 外 科	1,637	1.9	7,967,763.1	1.9	1,774	2.0	8,793,154.3	2.2	△ 7.7
皮 膚 科	593	0.7	2,333,257.2	0.6	678	0.8	2,425,978.6	0.6	△ 12.5
泌 尿 器 科	3,223	3.6	13,544,663.9	3.2	3,369	3.8	14,343,275.1	3.5	△ 4.3
産 婦 人 科	5,304	6.0	28,628,653.1	6.8	4,637	5.3	25,389,097.0	6.2	14.4
眼 科	1,592	1.8	9,259,562.5	2.2	862	1.0	5,007,089.2	1.2	84.7
耳 鼻 咽 喉 科	985	1.1	5,086,356.9	1.2	1,647	1.9	9,788,945.1	2.4	△ 40.2
歯 科 口 腔 外 科	239	0.3	1,046,313.6	0.2	356	0.4	1,643,064.7	0.4	△ 32.9
放 射 線 科	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
麻 酔 科	63	0.1	246,517.8	0.1	89	0.1	245,542.2	0.1	△ 29.2
合 計	88,325	100.0	421,417,955.2	100.0	87,705	100.0	407,362,432.8	100.0	0.7

表7

診療科別利用状況年度比較表

外 来

(単位：人：%：点)

区 分 科 別	平成25年度				平成24年度				対前年度 延患者数 増減率
	延患者数	構成比	収入点数	構成比	延患者数	構成比	収入点数	構成比	
内 科 (透析含む)	50,126	24.7	74,543,893.1	36.4	50,494	24.4	72,406,124.8	36.4	△ 0.7
循 環 器 科	10,473	5.2	11,204,427.1	5.5	10,211	4.9	10,842,507.9	5.5	2.6
小 児 科	11,165	5.5	8,715,222.3	4.3	12,938	6.2	9,075,476.2	4.6	△ 13.7
外 科	15,170	7.5	33,413,686.9	16.3	15,191	7.3	31,447,512.6	15.8	△ 0.1
整 形 外 科	30,986	15.3	17,717,870.5	8.7	32,525	15.7	17,705,397.5	8.9	△ 4.7
脳 神 経 外 科	3,671	1.8	3,320,939.5	1.6	3,662	1.8	3,245,151.6	1.6	0.2
皮 膚 科	12,952	6.4	4,524,509.2	2.2	13,139	6.3	4,456,286.6	2.2	△ 1.4
泌 尿 器 科	14,645	7.2	15,429,113.2	7.5	14,733	7.1	14,803,217.7	7.5	△ 0.6
産 婦 人 科	11,722	5.8	9,197,963.2	4.5	12,193	5.9	9,477,348.7	4.8	△ 3.9
眼 科	9,492	4.7	6,262,211.3	3.1	9,465	4.6	5,763,854.5	2.9	0.3
耳 鼻 咽 喉 科	12,787	6.3	8,972,796.3	4.4	13,589	6.6	8,696,493.2	4.4	△ 5.9
精 神 科	3,480	1.7	1,997,460.7	1.0	3,808	1.8	2,035,448.9	1.0	△ 8.6
歯 科 口 腔 外 科	9,691	4.8	5,873,167.0	2.9	8,639	4.2	4,764,633.7	2.4	12.2
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	2,606	1.3	1,055,916.5	0.5	2,546	1.2	1,161,459.2	0.6	2.4
放 射 線 科	174	0.1	485,076.8	0.2	318	0.2	862,425.6	0.4	△ 45.3
麻 酔 科	3,739	1.8	1,924,123.2	0.9	3,891	1.9	1,922,730.0	1.0	△ 3.9
合 計	202,879	100.0	204,638,376.8	100.0	207,342	100.0	198,666,068.7	100.0	△ 2.2

エ 職員配置状況は、表8に示すとおりである。

表8

職員配置状況年度末比較表

(単位：人)

年度 区分	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度増減
医師	49	46	44	3
看護職員	186	190	188	△4
医療技術職員	43	45	42	△2
事務職員	22	23	22	△1
その他の職員	0	0	0	0
合計	300	304	296	△4

- ・当年度末職員総数は、300人で前年度末304人と比べ、4人(1.3%)の減少となっている。
- ・当年度末医師数は、49人で前年度末46人と比べ、3人(6.5%)の増加となっている。
- ・当年度末看護職員数は、186人で前年度末190人と比べ、4人(2.1%)の減少となっている。
- ・当年度末医療技術職員数は、43人で前年度末45人と比べ、2人(4.4%)の減少となっている。
- ・当年度末事務職員は、22人で前年度末23人と比べ、1人(4.3%)の減少となっている。

注 看護職員：助産師、看護師、准看護師

医療技術職員：薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、臨床工学技士、栄養士

その他の職員：用務員

(3) 薬品及び貯蔵品について

ア 薬品使用効率は、表9に示すとおりである。

- ・薬品使用効率は、65.7%で前年度62.7%と比べ、3.0ポイントの増加となっている。
- ・投薬薬品使用効率は、61.6%で前年度62.9%と比べ、1.3ポイントの減少となっている。
- ・注射薬品使用効率は、66.5%で前年度62.6%と比べ、3.9ポイントの増加となっている。

表9

薬品使用効率年度比較表

(単位：%)

区 分 \ 年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	備 考
薬品使用効率	65.7	62.7	63.8	投薬注射薬品収入／ 投薬注射薬品費×100
投薬薬品使用効率	61.6	62.9	69.8	投薬薬品収入／ 投薬薬品費×100
注射薬品使用効率	66.5	62.6	62.7	注射薬品収入／ 注射薬品費×100

イ 薬品の管理について

薬品の管理は、入庫から出庫まで薬品管理システムで記録し事務の迅速化が図られ、毒薬、劇薬等は薬事法に基づき普通薬品と明確に区別して保管されており、良好な管理下にあるものと認められた。

ウ 貯蔵品額等の年度比較は次のとおりである。

- ・貯蔵品額は、薬品4,719万円で前年度5,530万2千円と比べ、811万2千円（14.7%）の減少となっている。
- ・資産減耗費のうち棚卸資産減耗費は、180万4千円で前年度270万1千円と比べ、89万6千円（33.2%）の減少となっている。

3 資本的収入及び支出について

(1) 資本的収支状況について

ア 資本的収支状況は、表10に示すとおりである。

- ・資本的収入は、3億4,702万5千円で前年度6億3,487万9千円と比べ2億8,785万4千円(45.3%)の減少となっている。

〈対予算収入率100.0%〉

- ・資本的支出は、7億7,041万3千円で前年度7億5,031万8千円と比べ、2,009万5千円(2.7%)の増加となっている。

〈対予算執行率99.6%〉

イ 資本的収入を項別にみると、次のとおりである。

- ・都補助金は、8,561万8千円で前年度7,261万2千円と比べ、1,300万6千円(17.9%)の増加となっている。
- ・出資金は、1億6,939万2千円で前年度3億8,525万5千円と比べ2億1,586万3千円(56.0%)の減少となっている。
- ・寄附金は、10万円で前年度20万円と比べ10万円(50.0%)の減少となっている。
- ・企業債は、8,900万円で前年度1億7,680万円と比べ、8,780万円(49.7%)の減少となっている。
- ・他会計補助金は、290万1千円で前年度0円と比べ、皆増となっている。

ウ 資本的支出を項別にみると、次のとおりである。

- ・建設改良費は、2億2,302万円で前年度3億6,292万1千円と比べ、1億3,990万1千円(38.5%)の減少となっている。
- ・助産師、看護師貸付金は、543万円で前年度261万1千円と比べ、281万9千円(107.9%)の増加となっている。
- ・企業債償還金は、4億2,469万5千円で前年度3億8,457万4千円と比べ、4,012万1千円(10.4%)の増加となっている。
- ・基金積立金は、11万4千円で前年度21万2千円と比べ、9万8千円(46.3%)の減少となっている。
- ・他会計からの長期借入金償還金は、1億1,715万4千円で前年度0円と比べ、皆増となっている。

表10

資本的収支状況年度比較表

(単位：円：%)

区 分 科 目	平成25年度		平成24年度		対前年度	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	増減額 (A)－(B)	比率
資本的収入	347,024,926	100.0	634,879,251	100.0	△ 287,854,325	△ 45.3
都補助金	85,618,000	24.7	72,612,000	11.4	13,006,000	17.9
出資金	169,392,000	48.8	385,255,000	60.7	△ 215,863,000	△ 56.0
寄附金	100,000	0.0	200,000	0.0	△ 100,000	△ 50.0
基金積立金 利	13,926	0.0	12,251	0.0	1,675	13.7
企業債	89,000,000	25.6	176,800,000	27.8	△ 87,800,000	△ 49.7
他会計補助金	2,901,000	0.8	0	0.0	2,901,000	皆増
他会計からの 長期借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0

資本的支出	770,413,418	100.0	750,317,967	100.0	20,095,451	2.7
建設改良費	223,020,235	28.9	362,920,740	48.4	△ 139,900,505	△ 38.5
助産師、看護 師貸付金	5,430,000	0.7	2,611,400	0.3	2,818,600	107.9
企業債償還金	424,694,905	55.1	384,573,576	51.3	40,121,329	10.4
基金積立金	113,926	0.0	212,251	0.0	△ 98,325	△ 46.3
他会計からの長期 借入金償還金	117,154,352	15.2	0	0.0	117,154,352	皆増

エ 企業債償還状況は、表11に示すとおりである。

表11

企業債償還状況

(単位：円)

発行総額	償 還 額		平成25年度末 現 在 高
	当年度償還額	償還額累計	
10,890,700,000	424,694,905	2,714,685,781	8,176,014,219

(2) 建設改良工事について

当年度建設改良工事はなかった。

(3) 有形固定資産の購入状況について

有形固定資産購入状況は、表12に示すとおりである。

医療器械等購入費は、2億2,302万円で前年度3億6,292万1千円と比べ、1億3,990万1千円(38.5%)の減少となっている。

表12

有形固定資産購入状況表（1機100万円以上）

品名	数量	メーカー・規格	購入額（円）	設置場所	納入年月日
産婦人科検診台（産科）	1	アトムメディカル megujoy EX	1,857,450	産婦人科	H25.6.10
産婦人科検診台（婦人科）	1	アトムメディカル megujoy EX	1,825,950	産婦人科	H25.9.4
気管支ファイバービデオスコープ	1	オリンパス光学工業 BF-260	2,583,000	内視鏡室	H25.11.8
地下一階第2サーバ室用UPS装置	1	富士電機システムズ M-UPS 210RX22S	5,801,250	総務課（地下2階電気室）	H25.12.26
腎盂尿管ビデオスコープ	1	オリンパス株式会社販売 URF-V	2,814,000	泌尿器科	H25.12.27
パークティニアスネフロスコープセット（腎盂鏡）	1	オリンパス株式会社販売 WA33036A	1,060,500	泌尿器科	H25.12.27
プロジェクションペリメーター（視野計）	1	タカギセイコー MT-325UDほか	1,176,000	眼科	H26.1.9
腹腔鏡手術システム	1	オリンパス株式会社販売 VISERA ELITEビデオシステムほか	13,366,500	外科	H26.1.10
上部消化管汎用ビデオスコープ	1	オリンパス株式会社販売 EVIS LUCERA GIF-2TQ260M	3,202,500	内視鏡室	H26.2.19
X線一般撮影装置機器及び画像取込装置一式	1	コニカミノルタヘルスケアほか コニカミノルタ AeroDRシステム	51,975,000	放射線科	H26.3.20
手術用顕微鏡	1	カールツァイスメディック Carl Zeiss Pentero	29,319,150	脳神経外科	H26.3.26
オートレフケラトメーター	1	ニデック ARK-1/AR-1	1,365,000	眼科	H26.3.26
新生児・小児用人工呼吸器	1	東機貿 英国SLE社 SLE1000	1,564,500	小児科（4西）	H26.3.28
注射薬自動払出機	1	ユヤマ YS-APF-DSほか	39,690,000	薬剤部	H26.3.31
心臓用超音波画像診断装置（心エコー）	1	GEヘルスケアジャパン Vivid E9	23,467,500	生理検査室	H26.3.31
手術用カメラヘッドほか	1	オリンパス株式会社販売 OTV-S7 ProH-HD-12Eほか	2,898,000	耳鼻咽喉科（手術室）	H26.3.31
外来診察用画像モニターほか	1	オリンパス株式会社販売 LMD-1951MDほか	2,173,500	耳鼻咽喉科	H26.3.31
東京都災害拠点病院応急用資器材	1	東京都葛飾福祉工場ほか 資器材セットほか	11,320,050	総務課	H26.3.31
全身麻酔 麻酔深度測定機器	1	日本光電 BISモニタ VISTA	1,669,500	麻酔科（手術室）	H26.3.31
新生児心電図モニター	1	日本光電 Vismo PVM2703	1,233,750	小児科（4西）	H26.3.31
関節鏡手術用機器	1	日本ストライカー フォーミュラ180シェーパードヒース コアコントロール	2,205,000	整形外科	H26.3.31
全自動血液培養・抗酸菌培養装置	1	シスメックス バクテアラート 3D一式	7,875,000	臨床検査科	H26.3.31
十二指腸ビデオスコープ	1	オリンパス株式会社販売 JF-260V	3,024,000	外科	H26.3.31

4 財政状況について

病院事業の財政状況は、表13に示すとおりである。

(1) 資産総額は、112億7,659万9千円で前年度113億6,851万円と比べ、9,191万1千円（0.8%）の減少となっている。

ア 固定資産は、91億5,078万1千円で前年度95億6,853万4千円と比べ、4億1,775万3千円（4.4%）の減少となっている。

(ア) 有形固定資産は、90億8,443万3千円で前年度95億699万1千円と比べ、4億2,255万8千円(4.4%)の減少となっている。内訳は、立木・建物・構築物は、前年度と同額である。器械備品は、36億793万5千円で前年度35億2,913万6千円と比べ、7,880万円(2.2%)の増加、車両は、0円で前年度と同額である。なお、償却資産は、減価償却を行っている。

(イ) 無形固定資産は、10万2千円で前年度と同額である。

イ 流動資産は、21億2,581万8千円で前年度17億9,997万6千円と比べ、3億2,584万2千円(18.1%)の増加となっている。

(ア) 現金預金は、8億8,815万6千円で前年度4億9,633万4千円と比べ、3億9,182万2千円(78.9%)の増加となっている。

(イ) 未収金は、11億8,481万2千円で前年度12億4,245万8千円と比べ、5,764万6千円(4.6%)の減少となっている。

(ウ) 貯蔵品は、4,719万円で前年度5,530万2千円と比べ、811万2千円(14.7%)の減少となっている。

(エ) 前払金は、0円で前年度と同一である。

(オ) その他流動資産は、566万1千円で前年度588万3千円と比べ、22万2千円(3.8%)の減少となっている。

ウ 繰延勘定は、0円で前年度と同一である。

(2) 負債総額は、13億3,976万7千円で前年度12億5,304万5千円と比べ、8,672万2千円(6.9%)の増加となっている。

ア 固定負債は、5億8,245万8千円で前年度6億9,961万3千円と比べ、1億1,715万4千円(16.7%)の減少となっている。

(ア) 退職給与引当金、修繕引当金は、いずれも前年度と同額である。

(イ) 他会計借入金は、4億8,284万6千円で前年度6億円と比べ、1億1,715万4千円(19.5%)の減少となっている。

イ 流動負債は、7億5,730万9千円で前年度5億5,343万2千円と比べ、2億387万6千円(36.8%)の増加となっている。

- (ア) 未払金は、7億5,136万7千円で前年度5億4,745万3千円と比べ、2億391万3千円(37.2%)の増加となっている。
- (イ) 医業前受金は、463万3千円で前年度475万円と比べ、11万7千円(2.5%)の減少となっている。
- (ウ) その他流動負債は、130万9千円で前年度122万9千円と比べ、8万円(6.5%)の増加となっている。
- (3) 資本総額は、99億3,683万3千円で前年度101億1,546万5千円と比べ、1億7,863万3千円(1.8%)の減少となっている。
- ア 資本金は、151億8,099万1千円で前年度153億5,019万5千円と比べ、1億6,920万4千円(1.1%)の減少となっている。
- (ア) 自己資本金は、70億497万7千円で前年度68億3,848万6千円と比べ、1億6,649万1千円(2.4%)の増加となっている。
- (イ) 借入資本金は、81億7,601万4千円で前年度85億1,170万9千円と比べ、3億3,569万5千円(3.9%)の減少となっている。
- イ 剰余金は、△52億4,415万9千円で前年度△52億3,473万円と比べ、942万9千円(0.2%)の減少となっている。
- (ア) 資本剰余金は、18億2,576万5千円で前年度17億9,550万3千円と比べ、3,026万2千円(1.7%)の増加となっている。主なものは、国庫補助金1億6,425万4千円で前年度2億929万7千円と比べ、4,504万3千円(21.5%)の減少、都補助金14億1,190万4千円で前年度13億4,251万4千円と比べ、6,939万円(5.2%)の増加、他会計補助金1億9,530万1千円で前年度1億9,240万円と比べ、290万1千円(1.5%)の増加となっている。
- (イ) 欠損金は、70億6,992万4千円で前年度70億3,023万3千円と比べ、3,969万1千円(0.6%)の増加となっている。

表13

比較貸借

科 目	借 方									
	平成25年度					平成24年度			平成23年度	
	金 額	構成比	対前年度		金 額	構成比	対前年度 比率	金 額	構成比	
			増減額	比率						
固 定 資 産	9,150,780,936	81.1	△ 417,753,366	△ 4.4	9,568,534,302	84.2	△ 3.5	9,911,329,135	86.2	
有形固定資産	9,084,433,162	80.6	△ 422,558,212	△ 4.4	9,506,991,374	83.6	△ 3.5	9,851,129,338	85.7	
土地	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
立木	34,986,000	0.3	0	0.0	34,986,000	0.3	0.0	34,986,000	0.3	
建 物	12,156,289,428	107.8	0	0.0	12,156,289,428	106.9	0.0	12,156,289,428	105.8	
構 築 物	113,258,350	1.0	0	0.0	113,258,350	1.0	0.0	113,258,350	1.0	
器械備品	3,607,935,379	32.0	78,799,610	2.2	3,529,135,769	31.0	1.9	3,463,473,889	30.1	
車 両	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
減価償却 累計額	6,828,035,995	△ 60.6	501,357,822	7.9	6,326,678,173	△ 55.7	6.9	5,916,878,329	△ 51.5	
無形固定資産	101,508	0.0	0	0.0	101,508	0.0	0.0	101,508	0.0	
電話加入権	101,508	0.0	0	0.0	101,508	0.0	0.0	101,508	0.0	
投 資	66,246,266	0.6	4,804,846	7.8	61,441,420	0.5	2.2	60,098,289	0.5	
長期貸付金	14,841,800	0.1	4,692,000	46.2	10,149,800	0.1	12.5	9,020,000	0.1	
基 金	51,404,466	0.5	112,846	0.2	51,291,620	0.5	0.4	51,078,289	0.4	
流 動 資 産	2,125,818,453	18.9	325,842,269	18.1	1,799,976,184	15.8	13.8	1,581,170,412	13.8	
現金預金	888,155,512	7.9	391,821,966	78.9	496,333,546	4.4	36.1	364,755,296	3.2	
未 収 金	1,184,811,918	10.5	△ 57,646,257	△ 4.6	1,242,458,175	10.9	7.6	1,154,387,583	10.0	
貯 蔵 品	47,189,867	0.4	△ 8,111,717	△ 14.7	55,301,584	0.5	28.2	43,149,875	0.4	
前 払 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	皆減	3,190,658	0.0	
保管有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
その他流動資産	5,661,156	0.1	△ 221,723	△ 3.8	5,882,879	0.1	△ 62.5	15,687,000	0.1	
繰 延 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
新病院建設費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
資 産 合 計	11,276,599,389	100.0	△ 91,911,097	△ 0.8	11,368,510,486	100.0	△ 1.1	11,492,499,547	100.0	

対 照 表

(単位：円：％)

科 目	貸 方										
	平成25年度					平成24年度			平成23年度		
	金 額	構成比	対前年度		金 額	構成比	対前年度 比率	金 額	構成比		
			増 減 額	比 率							
負 債 の 部	固 定 負 債	582,458,283	5.2	△ 117,154,352	△ 16.7	699,612,635	6.2	0.0	699,612,635	6.1	
	退職給与引当金	34,162,221	0.3	0	0.0	34,162,221	0.3	0.0	34,162,221	0.3	
	修繕引当金	65,450,414	0.6	0	0.0	65,450,414	0.6	0.0	65,450,414	0.6	
	他会計借入金	482,845,648	4.3	△ 117,154,352	△ 19.5	600,000,000	5.3	0.0	600,000,000	5.2	
	流 動 負 債	757,308,536	6.7	203,876,175	36.8	553,432,361	4.9	△ 16.2	660,561,553	5.7	
	一時借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
	未払金	751,366,536	6.7	203,913,175	37.2	547,453,361	4.8	△ 16.3	654,325,553	5.7	
	医業前受金	4,633,000	0.0	△ 117,000	△ 2.5	4,750,000	0.0	△ 6.2	5,063,000	0.0	
	預り有価証券	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	
	その他流動負債	1,309,000	0.0	80,000	6.5	1,229,000	0.0	4.8	1,173,000	0.0	
	負債合計	1,339,766,819	11.9	86,721,823	6.9	1,253,044,996	11.0	△ 7.9	1,360,174,188	11.8	
	資 本 の 部	資 本 金	15,180,991,430	134.6	△ 169,203,905	△ 1.1	15,350,195,335	135.0	1.2	15,172,713,911	132.0
		自己資本金	7,004,977,211	62.1	166,491,000	2.4	6,838,486,211	60.2	6.0	6,453,231,211	56.2
借入資本金		8,176,014,219	72.5	△ 335,694,905	△ 3.9	8,511,709,124	74.9	△ 2.4	8,719,482,700	75.9	
企業債		8,176,014,219	72.5	△ 335,694,905	△ 3.9	8,511,709,124	74.9	△ 2.4	8,719,482,700	75.9	
剰 余 金		△ 5,244,158,860	△ 46.5	△ 9,429,015	0.2	△ 5,234,729,845	△ 46.0	3.9	△ 5,040,388,552	△ 43.9	
資本剰余金		1,825,765,094	16.2	30,262,126	1.7	1,795,502,968	15.8	△ 3.8	1,867,048,467	16.2	
国庫補助金		164,253,812	1.5	△ 45,043,425	△ 21.5	209,297,237	1.8	0.0	209,297,237	1.8	
都補助金		1,411,903,736	12.5	69,389,625	5.2	1,342,514,111	11.8	△ 5.1	1,414,271,861	12.3	
他会計補助金		195,301,000	1.7	2,901,000	1.5	192,400,000	1.7	0.0	192,400,000	1.7	
寄附金		51,161,475	0.5	100,000	0.2	51,061,475	0.4	0.4	50,861,475	0.4	
基金積立金 利息		244,071	0.0	13,926	6.1	230,145	0.0	5.6	217,894	0.0	
その他 資本剰余金		2,901,000	0.0	2,901,000	皆増	0	0.0	0.0	0	0.0	
欠損金		7,069,923,954	△ 62.7	39,691,141	0.6	7,030,232,813	△ 61.8	1.8	6,907,437,019	△ 60.1	
当年度未 処理欠損金	7,069,923,954	△ 62.7	39,691,141	0.6	7,030,232,813	△ 61.8	1.8	6,907,437,019	△ 60.1		
資本合計	9,936,832,570	88.1	△ 178,632,920	△ 1.8	10,115,465,490	89.0	△ 0.2	10,132,325,359	88.2		
負債資本合計	11,276,599,389	100.0	△ 91,911,097	△ 0.8	11,368,510,486	100.0	△ 1.1	11,492,499,547	100.0		

第3 意見・要望等

平成25年度は「日野市立病院第2次改革プラン」を策定し、継続した経営健全化と更なる診療体制の充実に取り組んだ結果、純損失額は3,969万1千円となり、前年度1億2,279万6千円と比較すると8,310万5千円(67.7%)減少した。

病院利用状況は、入院患者数8万8,325人で、前年度比0.7%増加した。病床利用率は80.7%で、前年度比0.6ポイント増加した。外来患者数は20万2,879人で、前年度比2.2%減少した。

収益的収支の状況は、病院事業収益が77億4,262万4千円で、前年度比5.6%増加した。うち医業収益は65億860万3千円で、前年度比3.4%増加した。医業収益のうち、入院収益は42億1,418万円で、前年度比3.5%増加した。外来収益は20億4,638万4千円で、前年度比3.0%増加した。増加の理由としては、入院収益は、病床利用率が0.6ポイント増加し、1人当たり単価が47,712円で前年度比1,265円増加したこと、外来収益は、延患者数は前年度比4,463人減少したものの、1人当たり単価が10,087円で前年度比505円増加したことによるものである。

病院事業費用は77億8,231万6千円で、前年度比4.4%増加した。うち医業費用は75億8,685万1千円で、前年度比4.3%増加した。主な医業費用の増減内訳は、給与費が2.0%の増加、材料費が4.6%の増加、経費が9.2%の増加となっている。

資本的収入及び支出の状況は、資本的収入が3億4,702万5千円で、前年度比45.3%減少した。うち他会計出資金は1億6,939万2千円で前年度比56.0%減少した。

資本的支出は7億7,041万3千円で前年度比2.7%増加した。うち有形固定資産購入費は2億2,302万円で、耐用年数が経過した医療機器等の購入を行った。企業債償還金は4億2,469万5千円である。

平成25年度の市立病院の経営成績は、純損失額が前年度と比較して8,310万5千円(67.7%)減少し、前年にも増して大幅な経営改善が図られたが、

3,969万1千円の赤字決算となった。また、平成25年度末未処理欠損金は70億6,992万4千円となった。

主な経営指標で前年度と市立病院改革プランの目標数値との比較をしてみると、経常収支比率は99.5%（99.5%）で、前年度比1.1ポイントの増加であったが、目標値に比べると0.5ポイント下回った。

医業収支比率は85.8%（91.1%）で、前年度比0.7ポイントの減少であり、目標値に比べると2.2ポイント下回った。

給与費対医業収益比率は56.5%（42.5%）で、前年度比0.8ポイントの減少であったが、目標値に比べると1.4ポイント上回った。

材料費対医業収益比率は24.0%（22.3%）で、前年度比0.3ポイントの増加し、目標値と同じであった。

病床利用率は80.7%で、前年度比0.6ポイントの増加であったが、目標値に比べると2.3ポイント下回った。

医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、公立病院の経営状況は極めて厳しい状況に置かれているが、地域の中核病院として、引き続き経営改善に取り組むとともに、良質な医療を継続して提供できる体制を構築することを期待する。

平成25年度は市立病院第2次改革プランを作成し、病院一丸となって取り組んだ結果、入院収益、外来収益ともに改善が見られ、純損失額は、第1次改革プラン初年度の平成20年度には7億9,448万9千円あったものが、平成25年度は約20分の1の3,969万1千円にまで減少した。しかし、残念ながら目標数値を達成し、赤字を解消するには至らなかった。次年度以降の第2次改革プランの実行に期待するものである。

平成25年度の決算審査においては次の点を要望する。

1 経営指標のさらなる改善に向けて

市立病院第2次改革プランを策定し、経営改善及び意識改革に努めた結果、平成20年当時の改革プラン実施前と比較すると大幅に改善されているが、今後さらに改善するために、第2次改革プランが着実に実行されることを期待する。収益については、地域の中核病院として救急医療へ取り組み、救急車受け入れの増

加及び患者紹介率の向上を図り、また、より効率的な病院運営をめざし、病床利用率の増加及び7対1看護体制の維持継続をはじめとする診療報酬の単価アップが図られることを期待するとともに、医業未収金の徴収へのより一層の取り組みについても期待するものである。費用については、引き続き、薬品等の在庫管理の徹底を図るとともに、委託経費についても内容及び方法を十分に精査して経費削減に努めて頂きたい。

2 会計制度の見直しについて

平成26年度の予算編成より、地方公営企業会計基準の見直しが行われ、現行の企業会計の原則を最大限に取り入れた改正が行われることとなった。

この会計基準の見直しにあわせて、現金主義会計から発生主義会計に変更することにより、これまで検討してきたように、当月の稼動収益を当月の成績として表示し、正しい期間損益計算を通じてリアルタイムの経営判断ができるようになるものと期待するものである。

3 その他

医療機器の更新に関しては、機種選定委員会により適正に進められているものと認められるが、委員会での検討内容を議事録に残すとともに、今後は機器更新による効果について、利用状況、診療点数への影響等の検証を行うことにより、経営改善のためのひとつの指標となっていくことを期待するものである。

注 主な経営指標については、今年度は市立病院第2次改革プランの目標数値と比較するため消費税込の決算数値により算定した。なお、昨年度までの消費税抜き数値と比較するため、括弧内に地方財政状況調査に基づく暫定数値を掲載している。

参 考

収益的収入及び支出等の推移

(単位：円：％：ポイント)

内 訳		年 度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	対前年度		
						増減額	比率	増減
医業収益（A）			6,508,602,848	6,291,796,621	6,027,920,325	216,806,227	3.4	—
内 訳	入院収益		4,214,179,552	4,073,624,328	3,842,839,243	140,555,224	3.5	—
	外来収益		2,046,383,768	1,986,660,687	1,941,207,600	59,723,081	3.0	—
	その他医業収益		248,039,528	231,511,606	243,873,482	16,527,922	7.1	—
繰入金	一般会計繰入金	負担金 交付金	622,785,000	491,927,000	490,845,000	130,858,000	26.6	—
		補助金	71,663,000	0	34,146,000	71,663,000	皆増	—
	国庫補助金	1,132,000	2,949,000	3,007,000	△ 1,817,000	△ 61.6	—	
	都補助金	396,079,000	432,977,000	465,675,920	△ 36,898,000	△ 8.5	—	
	合 計	1,091,659,000	927,853,000	993,673,920	163,806,000	17.7	—	
	医業費用（B）			7,586,850,509	7,276,236,298	7,121,088,570	310,614,211	4.3
職員給与費（C）			3,676,023,508	3,603,466,206	3,516,310,792	72,557,302	2.0	—
職員給与費 対医業収益比率C/A			56.5	57.3	58.3	—	—	△ 0.8
病床利用率			80.7	80.1	80.9	—	—	0.6
医業収支比率 A/B			85.8	86.5	84.6	—	—	△ 0.7